



GOTSの最新動向と サプライチェーンの水負荷の削減

WWF JAPAN x JSCI Seminar 2023/05/10
Fiona Matsumoto
GOTS Representative in Japan



GOTS認証と 水負荷の削減

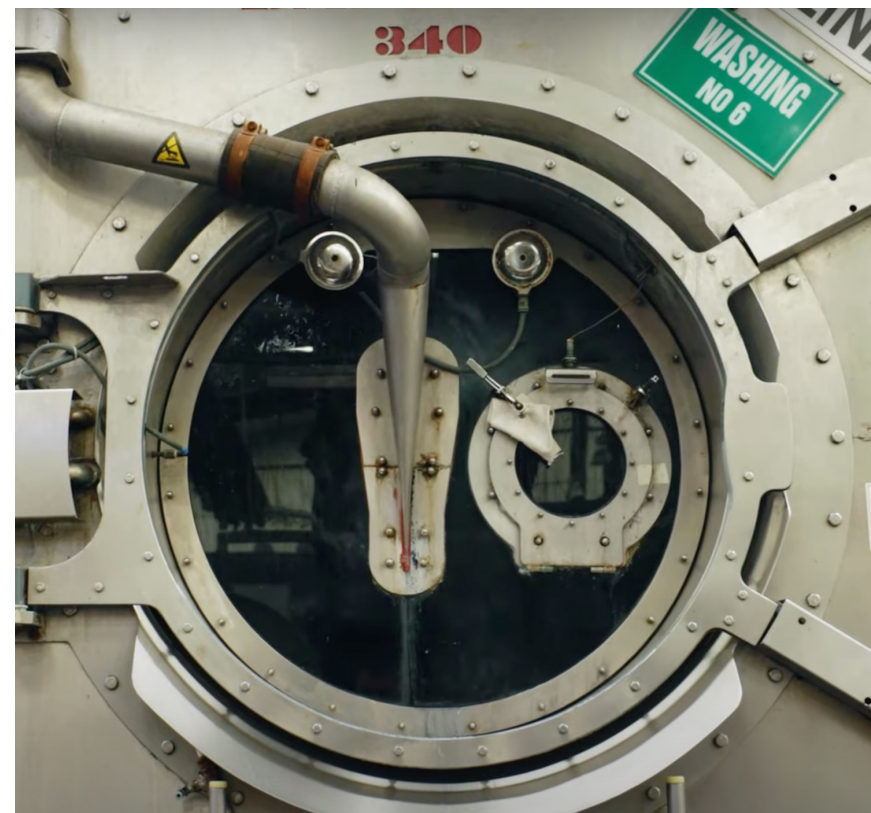
GOTS認証企業でもある「Saitex Denim」の取り組みをご覧ください



YouTubeリンクは[こちら](#)

GOTSでカバーされる水リスクに対する要件

- ✓ ケミカルの管理
- ✓ 廃水管理
- ✓ 環境管理方針





ケミカルの管理

GOTSは2つの段階で有害化学物質を管理

1. 使用前の承認：投入される化学物質は、工程で使用される前に審査される

- 染料、顔料、インク、助剤、酵素、糊剤、仕上げ剤、機械油などは全て承認される必要がある
- 環境への危険（例：H400・水生生物に有害）または健康への危険に関する特定の危険有害性情報（リスク・フレーズ）に分類される投入資材の禁止

2. 残留物の制限：GOTS製品は残留物検査の対象となる

- 認証された企業およびGOTS認証機関は、リスク査定に基づき最終製品の試験を実施することが求められる

Inputs which are classified with specific hazard statements/risk phrases related to environmental hazards

- | | |
|---|---------------------|
| 1. Substances which are classified with any of the following hazard statements/risk phrases, if applied as direct Input | × PROHIBITED |
| 2. Preparations which are classified with any of the following hazard statements/risk phrases | |

In accordance with the codification system of the Globally Harmonized System of Classification (GHS) as published by the United Nations, annex 3:

- H400 Very toxic to aquatic life
- H410 Very toxic to aquatic life with long-lasting effects
- H411 Toxic to aquatic life with long-lasting effects
- H420 Harms public health and the environment by destroying ozone in the upper atmosphere
- H433 Harmful to terrestrial vertebrates

SUBSTANCE GROUP

CRITERIA

Cyclic siloxanes (D4, D5, D6)

- | | |
|---|---------------------|
| 1. D4: above the classification limit of 0.025% (250 mg/kg) | × PROHIBITED |
| 2. D5, D6: Inputs that contain ≥1000 mg/kg | |



廃水管理

排水処理設備（ETP）、廃水排出パラメータ、最低基準としての国/地方規制への適合の義務付け

- すべての湿潤加工の施設から出る廃水は、環境に排出される前に、適切な内部または外部の排水処理設備（ETP）で処理される必要がある
- 廃水の分析は、正常な操業容量の状態、定期的実施され、記録される必要がある
- pH、温度、TOC（全有機炭素）、BOD（生物化学的酸素要求量）、COD（化学的酸素要求量）、色素の除去、（化学物質の）汚染物質の残留物、などの限界値と排水ルートを含む、適用される国や地方の廃水処理についての法的な要件は満たす必要がある - GOTSの基準より厳しい場合に限る

- Treated wastewater shall include the following test parameters and limits:
 - a. AOX with a limit of 5 mg/l
 - b. *Heavy Metal* residues as per the following table

HEAVY METAL	CAS NO.	LIMIT (µg/L)
Lead	7439-92-1	100
Mercury	7439-97-6	10
Cadmium	7440-43-9	100
Chromium VI	18540-29-9	50
Total Chromium	7440-47-3	200
Arsenic	7440-38-2	50
Copper	7440-50-8	1000
Nickel	7440-02-0	200
Antimony	7440-36-0	100
Cobalt	7440-48-4	50
Zinc	7440-66-6	5000
Manganese	7439-96-5	5000



環境管理方針

書面による環境および化学物質の管理方針

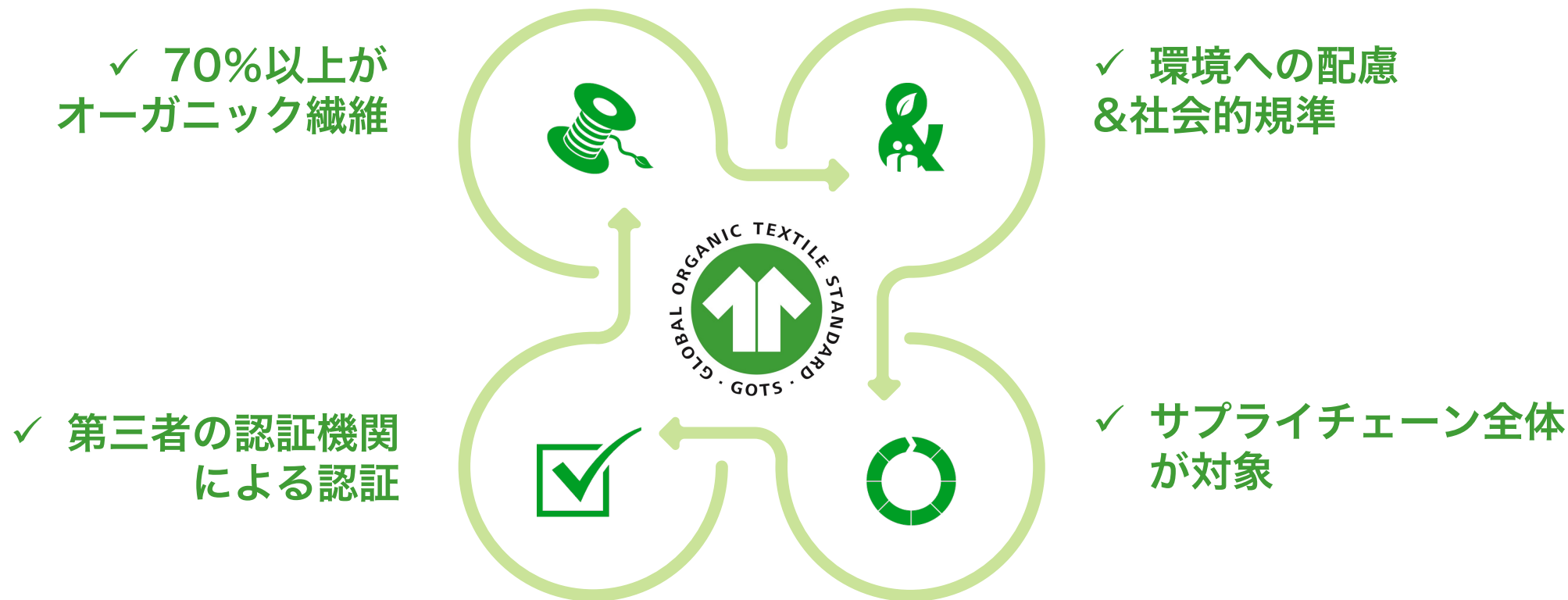
- 施設で当該の環境管理の達成を監視し改善するために必要な手順
- 方針はすべての被雇用者に共有
- 方針の内容：エネルギーと水の消費のモニタリング、それらを削減する目標と手順、再生可能なエネルギー源の使用を増やすための目標と手順など

記録の保持

- 湿潤工程の各施設は、化学物質、エネルギー、水の消費と廃水処理のデータ、汚泥の処分を含む全記録を保持
- 承認されたケミカル投入資材の適切な在庫の維持

- 4.3.1.3 The environmental and chemical management policies shall be shared with all employees. Depending on the processing/manufacturing stages, available data and procedures shall include:
- a. Responsible person(s) for environment and chemical management related duties
 - b. Data on energy and water resources and their consumption per kg of textile output
 - c. Target goals and procedures to reduce energy and water consumption per kg of textile
 - d. Target goals and procedures to increase the use of renewable sources of energy
 - e. Data on waste and discharges per kg of textile output
 - f. Target goal and procedures to minimise waste and discharges
 - g. Procedures to follow in case of waste and pollution incidents
 - h. Documented staff training for topics such as conservation of resources such as water, energy, proper handling, responsible use and correct disposal of chemicals.
 - i. Long-term and short-term projects for improvement

GOTS (Global Organic Textile Standard) とは、
認証を受けたオーガニック繊維から作られたテキスタイルの製造加工に対する基準





対象となる原料&工程

GOTS製品に使用されるオーガニック繊維は、国際的に認められた有機農業基準に基づいて認証されたものでなければならない



農業分野の認証

- Regulation (EU) 2018/848
- USDA National Organic Program (NOP)
- APEDA's NPOP
- Any (other) standard approved in the IFOAM Family of Standards for the relevant scope of production (crop or animal production)



ラベルグレード

- Organic (95-100%)
- Made with Organic (min 70%)
- “Organic in-conversion” fibres are allowed instead of “Organic”.

コットン以外にも認証されたオーガニック繊維が認められている

植物性オーガニック繊維



コットン



ジュート
(黄麻)



コイア
(ココナッツファイバー)



カポック
(パンヤ)



亜麻/
リネン



ヘンプ
(麻)

動物性オーガニック繊維



ウール



シルク



アルパカ



カシミヤ



モヘア



加工・製造・流通までのサプライチェーン全体が対象



最初の加工工程



紡績



編み・織り



湿潤工程



裁断縫製



貿易流通





**PRODUCTO
ORGÁNICO**

求められる要件の概要

記録保持

- 施設に搬入されたオーガニックと追加素材、付属物と投入資材の原産地、種類、数量
- 施設内での製品のフロー
- 施設から出荷されるGOTS製品の種類、数量、受取人

などをトレースできる管理システム

認証書の管理

- サプライヤーからの認証書の受け取り、保持など



分離と識別

- 対象となるGOTS製品とその他の製品との
区分け、明確な識別管理システムの構築
- 対象となるGOTS製品に、認められていない化学合
成物質やケミカルなどが触れない管理体制の確立

B2B取引またはB2C取引（小売り）における梱包の 要件

- 例：一度きりの使用のバージンプラスチックハン
ガーは、GOTSの小売包装では禁止



全ての加工工程における要件

- 書面による環境および化学物質の管理方針
- すべての加工工程での有害物質（例：PFAS）の禁止
- 水・エネルギーの使用・廃棄物と排出物のモニター
- 温室効果ガス（GHG）排出管理：GHG排出源の特定、GHG排出削減のための監視、定量化

ウェットプロセス段階

- 廃水の適切な処理

ケミカル・サプライヤー/配合剤事業者に対する要件

- ケミカル投入資材のプロダクトステewardシップ（製品の責任管理）



GOTSの社会的基準は、主要な国際的な基準に基づいている

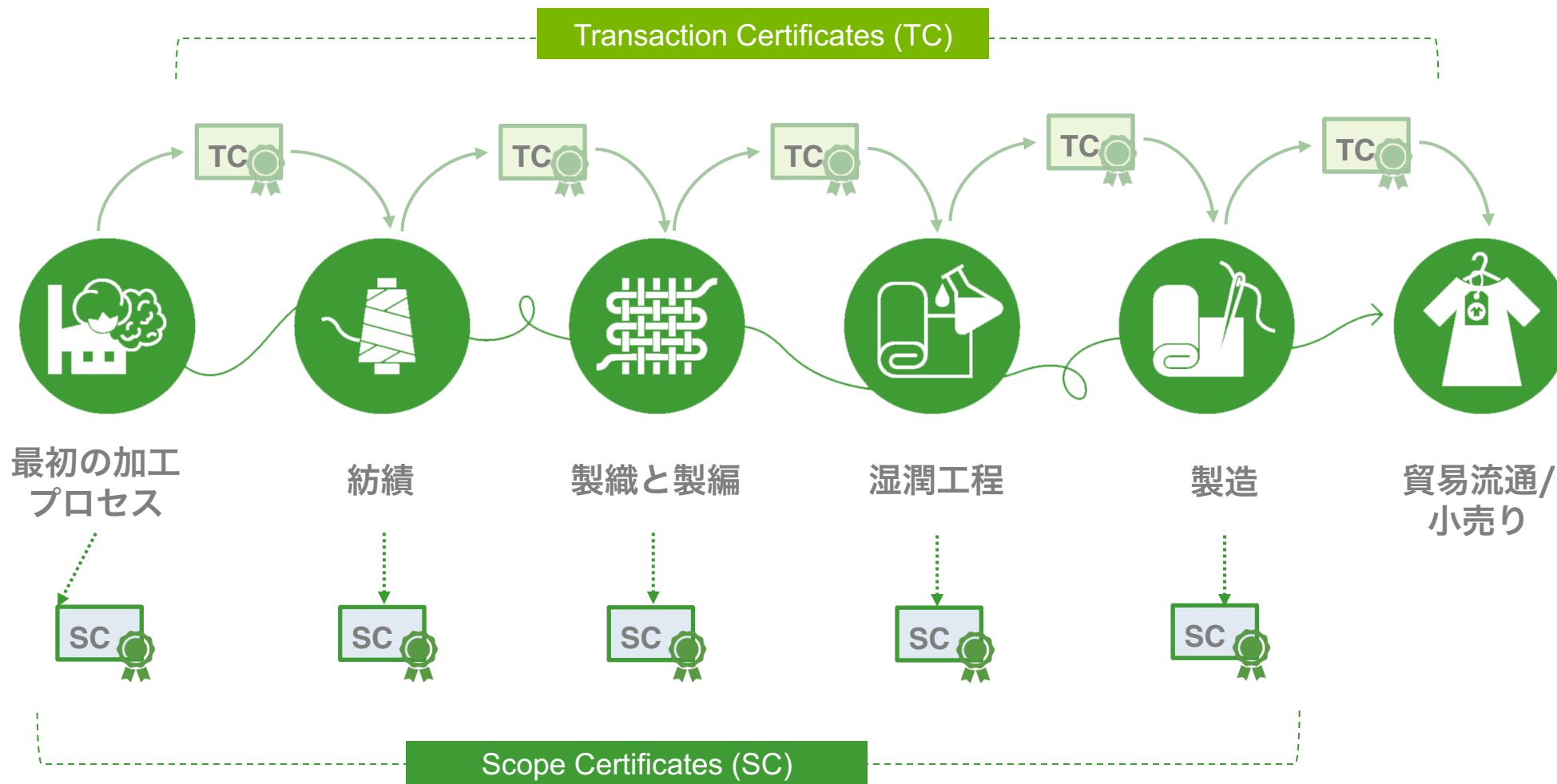
- UNGPs on Business and Human Rights
(ビジネスと人権に関する指導原則)
- ILO (国際労働機関) Conventions and
- OECD Guidelines

GOTSの社会的基準は、すべての加工・製造工程で義務付けられている

- 児童労働、強制労働、差別、危険な加工工程、ジェンダーに基づく暴力 (Gender Based Violence) などの禁止
- 安全で衛生的な労働環境の確保
- 「生活賃金」の計算、生活賃金データと報酬データの比較及び「賃金格差」の計算、「生活賃金」を支払うための計画の策定



チェーン・オブ・カストディーでトレーサビリティを担保





organic
Control Union
104065

GOTSサインの使用



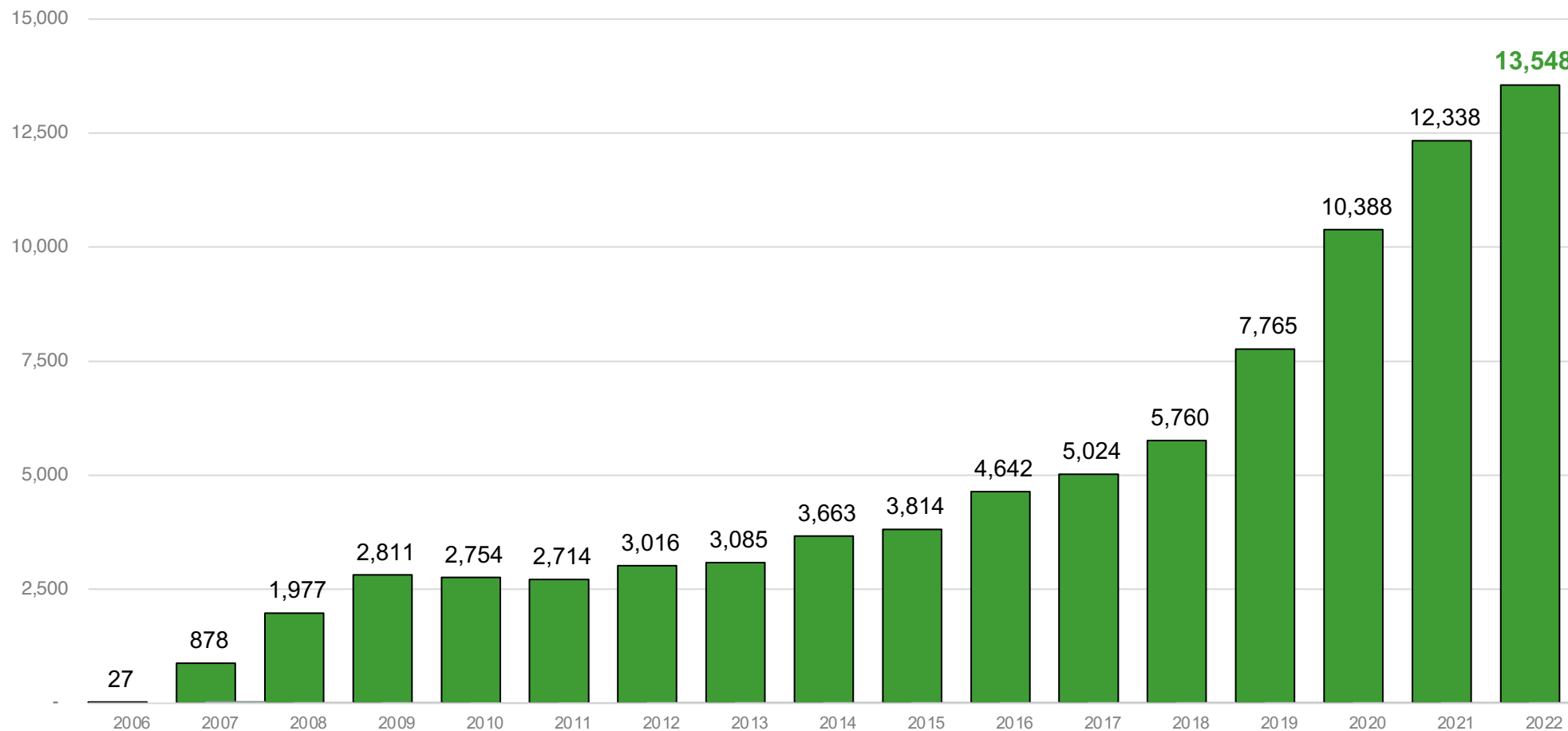
表示に関する条件が定められている

- 「GOTSのサインの使用の条件」という資料が、製品や広告、カタログ、ウェブページなどにGOTSラベルを正しく表示するための要件を定めている
- 認証が中間品(糸や生地など)までである場合、最終製品(衣服など)にロゴやGOTSの文字を表示することは許可されていない
- 正しくラベル付けされた製品のみが、GOTS認証製品として認められる
- 最終製品のラベル付けの前提条件は、バリューチェーン全体が認証を取得していること
- GOTSとGOTSロゴは登録商標





24の承認されたGOTS認証機関が報告した認証施設は、83カ国で合計13,548件





GOTS7.0



GOTS7.0に向けて新しい改訂プロセスが実施された

よりインクルーシブで改善された改訂プロセス

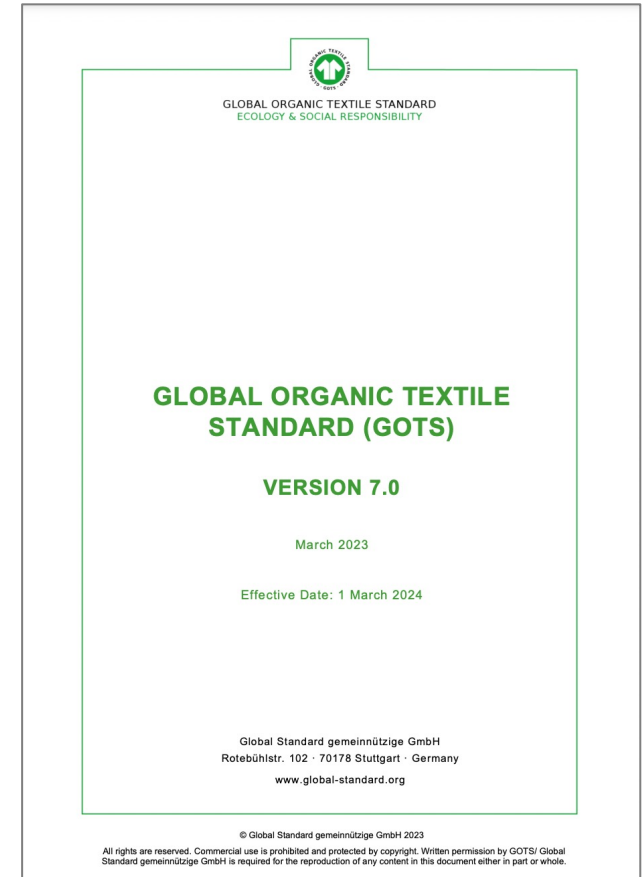
- 2022年より、新たなStandard Setting Procedure（基準設定手順）を導入
- 改訂ごとに（アドホック）基準改訂委員会（SRC）を設置
- SRCは、異なるステークホルダー・グループの専門家（20名）で構成され、GOTSの基準開発ユニットと密接に協力し、基準を改良
- SRCメンバーの選定は、「GOTS Stakeholder Identification Document」に基づいて行われる
- 手順等の資料は、ウェブサイトにて公開されている

パブリック・コンサルテーション

- 2022年4月及び10月の2回のパブリック・コンサルテーション期間を実施
- 寄せられた650件以上の明確なコメントを踏まえ、バージョン7.0が形作られた

透明性があるプロセス

- 改訂ドラフトは随時ウェブサイトにて公開
- 寄せられたパブリックコメントの公開、そしてパブリックコメントへのGOTS SRCの回答および決定事項の統合リストの公開



和訳：準備中



デューデリジェンス要件

- 認証事業者自身の事業とそのサプライチェーンについて、リスクベースのデューデリジェンスを実施するための新たな要求事項を導入
- GOTSの要件は国連「ビジネスと人権に関する指導原則」とOECDガイドラインに基づいている
- デューデリジェンス・プロセスを実施する際には「6つのステップのフレームワーク」に従う：
 1. デューデリジェンスをポリシーや経営システムに組み込む
 2. 実際あるいは潜在的な負の影響を特定する
 3. 負の影響を停止、防止及び軽減する
 4. 実施状況および結果を追跡調査する
 5. 影響がどのように対処されているかを伝える
 6. 適切な場合、是正措置を行う

“Due diligence is a process to identify, prevent, mitigate, and account for actual and potential adverse impacts on human rights, the environment, and ethical business behaviour.”

- 追加繊維素材（～30%）として、プレコンシューマーの廃棄物から派生した、機械的にリサイクルされたオーガニック繊維の追加
- ケミカル投入資材のプロダクト stewardship：現地検査における bluesign®の同等性 - “audit fatigue”（検査疲れ）を軽減するため
- D4環状シロキサンの汚染限界値の厳しい見直し
- 基準書の全体的なレイアウト、構成の改善





organic

Certified by
CERES-0134

GOTS認証は、水負荷の削減を含む人権・社会的・環境的影響に関するリスクを軽減する包括的なソリューションです。



※このプレゼンで紹介されるGOTSの要求事項は、基準書からの抜粋、及びそれを和訳したものです。公式の基準書及び実施マニュアル等の資料は、GOTS公式ウェブサイトの[こちら](#)からご確認ください。



ご清聴ありがとうございました

www.global-standard.org

 @gots_japan



@globalorganictextilestandard

お問い合わせはこちらまで：

matsumoto@global-standard.org